



今回は、コーヒーを入れた後に残る「コーヒー殻」です。

コーヒー殻は、以前に紹介した茶殻と同じように「乾かす」ことで、ごみの減量になります。

コーヒーを入れた後、フィルターに残ったコーヒー殻をそのまま乾燥させ、水分を飛ばすことで、一般的にご家庭で利用している2〜4杯分のものですと、50gから15gになり、約3分の2の減量になります。



ごみ箱に入れる前のひと工夫

コーヒー殻には脱臭効果があることで知られています。

- ① 冷蔵庫に入れて…
ジャムなどの空き瓶などに入れて、ガーゼでふたをして、冷蔵庫に入れてみましょう。
- ② トイレに置いて…
フラワーポットに入った造花などのインテリアがあれば、その中に入れるだけです。
- ③ 靴の中に入れて…
ティールパックなどに詰めて、靴の中に入れると効果的です。